

新報

附録

東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて是より
各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を
填寫するより各社同一の記事を掲ぐるものと算からず
り時事新報社に社員並に通信員多きを以て斯類の社
に通信を依頼せずとも世間往々此事を知らずして通
信社に之を報告すれば本社にも其報道は達する事と
す方多きが如し爲めに本社に生じたる場合も事と
本報に之を報告せらるるものとす
時事新報社に達したる電報の原稿は凡て寄稿者に返戻
せず又本社に保存せず

明治廿七年四月廿六日 水曜日
第百九十四号
（西曆）一千八百九十四年
（西曆）三月廿一日（戊戌）
日出版四時五十分
月入金銀八圓四角五分
年入金銀九十八圓四角五分
（西曆）一千八百九十四年
（西曆）三月廿一日（戊戌）
日出版四時五十分
月入金銀八圓四角五分
年入金銀九十八圓四角五分

時事新報

一刀兩斷、事の結末

を告ぐ可し

朝鮮人の謀殺事件は今正に豫審中にして彼國王の密書
と稱するもの如き裁判の取調上には自から眞偽を認
定するの必要あるものとならん朝鮮人は之を偽物なりと
主張するよしにて我法廷に於ても或は偽物と認むるや
も知可らずと雖も是れは獨立なる裁判官の自由を認
定する所にして國の治安を維持するの任に當る行政
當局者の所見は自から眞ならずを得ず我輩は裁判の
決定如何に拘はらず國際問題として其事實を彼政府に
質し隨て事後の處分の必要を認むるものなり若し眞一
にも彼密書にして眞實の物なりとせんか取りも直さず
刺客を殺し我國の治安を妨害せしめんと企てたる
ものとにして今後和親の交際は到底望む可らず容易なら
ざる次第なれども彼國人がいかにか國際の法に情れば
とて流石に斯る非行を企つ可しと思はれざれば彼
密書は多分偽物に相違なきものとならん之を彼政府に問
ふときは必ず偽物なりと答ふるものとならん我輩とて
竊に其偽物ならんことを祈るものなれども實際の事實
を見れば物の眞偽は兎も何として事の成行其だ疑ふ可
きものあるを如何せん彼の李逸植洪鏡宇の輩は現に
我法律の保護の下に在る金玉均、朴泳孝の二氏を暗殺
するの目的にて日本に來り種々の毒計を運らして李は
他を殺して兇行を行はしめ自身は事未だ成らずして
縛に就きたれども洪は遂に其目的を達したるものなり
若し朝鮮人をして云はしむれば密書は勿論偽物にして
李洪の所行は自動に出でたるものなり本國政府の
毫も與り知らざる所なりと辯解するものとならん雖も
洪鏡宇が上海にて兇行を遂げ支那の軍艦に隠送せられ
て歸國するの報あるや趙義淵の如きは洪の畫師たりし
故を以て恩賞を蒙りたるよしにて本人は追て重官に登
用す可しとの議ありしと云へり果して官を授けた
るや否や未だ知らざれども當に之を罰せざるのみな
らず上下一般に歓迎して其功を賞賛しつゝあるは實際
の事實に非ずや即ち其行は假令自動なりとすも
彼國人は之を正當の行爲と認めたるものなる可し或は
金玉均は朝鮮の逆賊にして之を殺したるものは即ち國
家の忠臣なり忠臣を賞するは固より至當なるのみならず
を行ひたる場所には支那の領地なり日本に於て何の關係

する所もなしとの説もあらんかなれども決して然らず
今回の兇行は偶然にも上海にて行はれたるも本來の目
的は金玉均の生命を絶つの一事に於て其計畫は一朝一夕
の事に非ざれば苟も目的を達するの機會あるに於ては
場所の如きは敢て構はる所非ず若し金玉均に上海行の
事なかりしならば必ず日本の土地に於て行はるものと
ならん而して其犯罪人が如何なる條件にてか朝鮮に運
れ歸るものとあらば彼國人は必ず今回同様の取扱を爲
すものとならん即ち其同謀者たる李逸植の如きも未だ事
を遂ぐるに至らずして捕はれたれども若し其目的を
達し身を完ふして歸國せば洪鏡宇と等しく歓迎を受
けたるや疑ふ可らず即ち彼國人は日本の法律を犯し日
本の治安を害したる兇漢を賞するものにして彼密書の
如きは眞に偽物なりとするも實際に兇漢を殺して兇
行を行はしめたるの疑は決して解可らざるなり而し
て其疑は兎も何として今國の事を此處に付し去ると
きは我國の治安の爲めに容易ならざるものと云ふ
は外ならず金玉均は既に死したれども朴氏以下の亡命人
は現に我國に在り若し彼政府に於て洪鏡宇の如き兇
漢を罰せざるのみか却て之を賞するに重官を以てする
が如きものとあらば彼國の壯士は恰も政府の舉動に
殺されて兇漢の兇行を以て忠臣の所行と認められ我
國に渡來して朴氏以下の人々を謀るは勿論 無分別な
る國人の常として或は憤を他に移して日本人にも危害
を加へんとするものあるに至る可し知らず其だ危
險の至りにして我治安の爲めに容易ならざる妨害を加
ふるものと云ふ可し然りと雖も我輩は愛に細論を論ぜ
ず代目的の理窟を言はず單に國際の大體より立論せ
んに凡そ兩國和親の條約を結ぶ上は相互の交際を重ん
じ重んずるの意なき可らず事に當りて自から非を掩ふ
の口實辨柄は兎も何れも裏面に禮意の存するものと
なきに於ては交際も其時限りに断念せざるを得ず然るに
今度の謀殺事件は我隣友なる朝鮮人が日本國に對して
國際の禮を重んじたるものか禮を缺きたるものか世
界の評論に對して其缺點を認めざるものなかる可
し況んや細論に亘れば痕跡の明なるものあるに於て
や我輩の今日に至るまで尙ほ未だ釋然たるを得ざる所
なり左れば禮意なき交際は到底長久す可きに非ずとし
て果して見る所あらんには我政府の當局者は此際斷然
の處置に出で今後の患を絶て兩國の交際を長んずるの
手段を施さざる可らず即ち彼政府に質すに密書の眞偽
を以てして其果して偽物にして又實際に殺したるもの
もなしとの確答を得たらんには其實を表する爲めに
洪鏡宇は勿論、其事に關係したる者は悉く嚴罰に處し
て今後永久假令一人たりとも日本の治安を妨げんと
企つるものなきやう乾度保證せしむるものと我治安の爲
めにも兩國和親の爲めにも必要の處置なる可し朝鮮
の政府たるものは此要求に對して速に其實を表せん
と我輩の敢て望む所なれども若し因循躊躇して決せ
ざるときは最早や和親交際の望はなきものとせば我國
に於ては斷然條約破棄を宣言する外に手段ある可らず
既に條約を破棄するときは兩國の交際は後に断絶を告
げたるものにして京城の公使館は勿論、釜山、仁川、元
山津等の居留地の如き番館引拂ふ可き等なれども居留
地には日本人民の不慮産もあり又彼國人と偽物の關係
等もあるが故に彼れ是れは始末には自から若干の年月
を費さざるを得ず左ればとて其年月の間、我人民の生

雑報

○第六議會の諸問題 各黨派は次期議會に諸
の問題を提出せんとすの計畫ありしが召集令發布せら
れて會期は僅に二十一日間、之より日曜日を除けば正
味十八日間の短日子なるを知りてより千谷判事問題相
馬事件等政府の一面に對する攻撃は何時しか其聲を
救め今日確に問題となるべき見込あるものなり
解散問題 逸憲問題 布哇問題
履行問題 千鶴艦事件 條約問題
に過ぎず又政府より提出せらるべき議案は
追加算案
其重要なるものなるべく
議案比較決定法案
提出せらるべき議案なきにあらざれども今日の眞に
ては未だ確定せざるもの如し而して
解散の不當なるを論ずるは自由黨も對外黨派も同
じけれ一は政府が前議會に於て議員の反省を促がす
に足るの辨明をなさず又議員に發言の機會をも與へ
ずして解散を斷行したるの不可なるを論ぜし一は此理
由の外一步を進めて履行案等の國是を阻格する如き邪
説はあらざるものと以て解散の不當を唱らんとする
ものにて其理由に至りては双方相反するものと云ふも
可なり兎に角本問題に開會の劈頭第一に提出するもの
に内決し居れる由次に
履行問題 は對外黨派より見るときは解散問題と連
するものなれば假令少數にして勝算なきも是非に提
出するものならん其勝算の運は未だ知るべからざるも
硬派にして今後四五名の無所屬議員を引き入るゝに
らざれば通過難なるべしと云ふ
逸憲問題 は即ち剩餘金支出の憲法に違反するを非難
せんとするものにして黨派の別なく之には概ね賛成を
表するの模様なれば無論事後承諾を拒絶するを得べし
但し國民議會は前議會の議會に於て逸憲説を主張した
る行拂もあれば今更逸憲論も唱へ難きに付其支出の緊
急にあらざるものと及び勅令を以て之を支出せざりしは
無責任の至りなりとの理由を以て政府攻撃軍に同意す
るものと云ふべしと云ふ
布哇問題 は目下各對外黨派委員の研究中に屬すれど
も或は領事裁判權撤去の勅令取消若くは其改正を主張
するものと云ふものならん然し依りては之を以て信任問
題となさんとするものもありとなり
千鶴艦事件 も行拂上提出せざるを得ざるべけれ熱
心之を主張するもの少なきが如し
條約問題 は自由黨の唱道する所にして其達成を政府
に促がさんとするなり硬派は現内閣に改正案を托す
るものとせばとて或は之に反對するもの計られず
追加算案 案中の重要な項目は砲臺建築費なりとの事
なるが多分左したる反對もなく通過するものと云ふべし
となり
鐵道比較決定法案 は念し提出せられたるときは次
期議會中の最も喧ひすべき問題なるべけれども何分會

○大坂商船會社收
船會社に於ける航海度
たる乗客貨物敷及び運
船費
五二〇五
九二六
○日本製鋼株式會
は去る十三日發起の臨時
漢一方樓に發起人會を
太郎の諸氏外十六名出席
及び森山盛氏所有の
を報告し次に株式募集
手許へ申込みたる分多
募るものと云ふ又製造
せん都合なりと云ふ
○讀岐鐵道會社
より株主總會が大坂西
下半期の決算報告をな
も再編したりと
○總武鐵道 總武鐵道
東京間の線路中市川、
し船橋、千葉間は七月
京、市川間は市川の鐵
期も自然後ならん
○花菱株式會社
り充分の利益を得る能
大坂神戸兩市の有志者
氏の勸誘により資本金
なるものを組織せんと
は協賛者來月半々營
びに至らん云へり
Judge: I shall wait
wrecking that train. I
I had wrecked the train
Glad to have dined with
- Detroit Free Press.
法官 余は其方が彼
て其方は二十年の
罪人 併し判事さん若
打碎してたられ前さん
に來て御馳走を食べる